

祝 FTVカラーテレビ放送開始 10月1日



「カラーはナショナル」という声が爆発的にひろがっています
それは「ナショナル独自の明るいブラウン管と 真空管
半導体を思い切り使いたくに使った最高級設計だからで
す」自然色Vの美しい画面は群を抜き しかもその色
彩を安定させるかすかの自動装置や調整のかんたんな
「カラー人工頭脳」など……とくに色彩感覚のするどい
人びとに 広く愛用されているのです

一指名ください

パナカラーを

この美しい色彩

生き生きとした色調

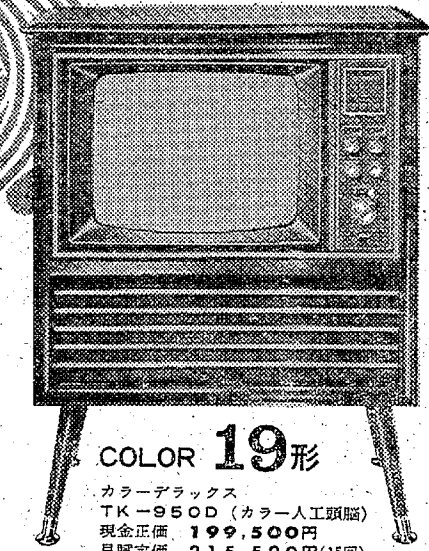
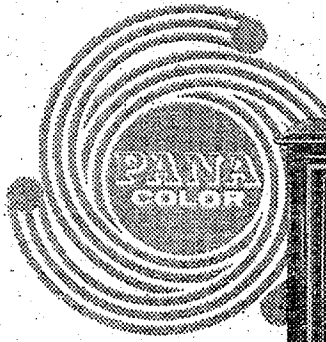
いちだんとさえた発色

自然色画面です

ついに発見された理想の

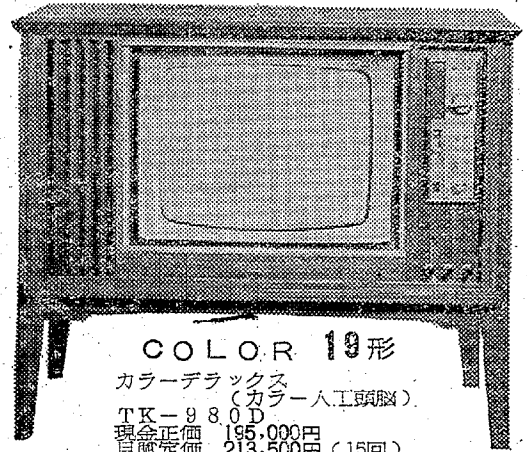
ナショナルの最高級設計で

ハツとする美しい自然色



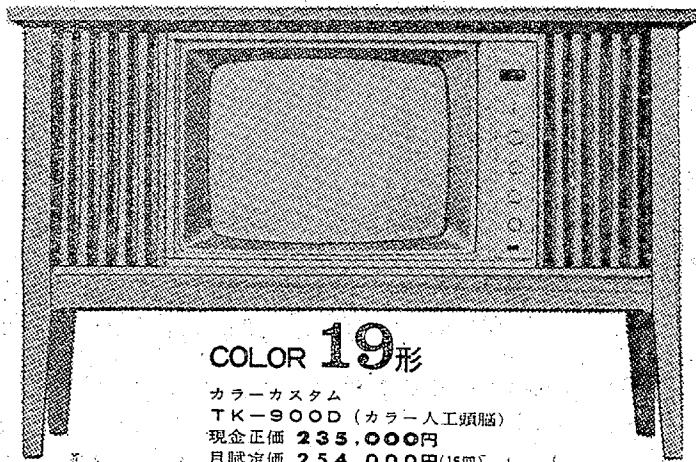
COLOR 19形

カラーデラックス
TK-950D (カラー人工頭脳)
現金正価 199,500円
月賦定価 215,500円(15回)



COLOR 19形

カラーデラックス
(カラー人工頭脳)
TK-880D
現金正価 195,000円
月賦定価 213,500円(15回)



COLOR 19形

カラーカスタム
TK-900D (カラー人工頭脳)
現金正価 235,000円
月賦定価 254,000円(15回)

ナショナル人工頭脳カラーテレビ

頭金(月6,000円)の積み立てと月々9,900円でナショナルカラーテレビをお届けいたします
カラーテレビのホームプランをお近くの月販取り扱い店でご相談下さい

平ナショナル製品販売株式会社

内郷市御厩下能 TEL・7261

- カラーテレビのご相談は左のナショナル店会加盟店にどうぞ
- 【平市】
 - 木田電気商会 平市御厩下能 電話四〇〇八
 - 三幸電気部 平市三町目 電話四九三三
 - 電光社 平市三町目 電話三九〇七
 - 蘭部電気商会 平市胡麻沢 電話四六三二
 - 酒井無線電機 平市五町目 電話三九〇〇
 - 田村無線電機 平市一町目 電話八二二二
 - 日新電器 平市二町目 電話三八一七
 - 田中カメラ店電気部 平市三町目 電話五一四四
 - さとみ電機商会 平市二町目 電話四二六八
 - 富士ストア 平市五町目 電話八〇三五
 - 渡辺ラジオ店 平市御厩下能 電話二二二五
 - 塩電機商会 平市御厩下能 電話四二五八
 - 東部電機 平市御厩下能 電話二八〇五
 - 鈴木ラジオ商会 平市二町目 電話三三八九
 - 三興シャープ販売 平市四町目 電話五七九一
 - 鈴木時計計器店 平市十五町目 電話六三三九
 - 光成社 平市草野原 電話五五四六
 - ワラガイラジオ店 磐城市市原 電話三三二〇
 - 江洋無線電気商会 磐城市江名 電話七〇七〇
 - 武藤ラジオ電気商会 磐城市廣上谷地 電話六二二三
 - 【磐城市】
 - 佐川電機商会 磐城市西 電話三五七一
 - 高橋ラジオ店 磐城市松の中 電話三〇八七
 - 柳井商会 磐城市本町 電話五九二二
 - イシカワ 磐城市西 電話二四六六
 - コクヤ電機 磐城市本町 電話三〇七一
 - 杉村無線電機商会 磐城市江名町東町 電話七〇〇一
 - 笹島電機商会 磐城市下手 電話四七五九
 - 久野無線工業所 磐城市江名中作 電話七二七
 - 久野電化無線商会 磐城市江名町北町 電話七五三九
 - 戸田電機商会 磐城市江名町南町 電話七三二五
 - 佐藤電気商会 磐城市江名北口 電話七三三〇
 - 林ラジオ商会 磐城市湯本三 電話四八八
 - 光洋電機 磐城市湯本三 電話四四六
 - ユモト電気商会 磐城市湯本三 電話七七七一
 - 丸吉電気商会 磐城市湯本三 電話五五〇
 - 藤波研究所 磐城市湯本三 電話二七八三
 - 篠宮ラジオ店 磐城市湯本三 電話二四〇二
 - 田村無線電機常盤営業所 磐城市湯本三 電話二五五二
 - 佐久テレビ商会 磐城市湯本三 電話三二二八
 - 田村電器 磐城市湯本三 電話三二二八
 - 【内郷市】
 - 片倉無線 勿来市御厩下能 電話七二七
 - 内藤ラジオ店 勿来市御厩下能 電話三三七三
 - 丸七電器商会 勿来市御厩下能 電話二八八二
 - 峯口金物電器店 勿来市御厩下能 電話三三七
 - 鷺ラジオ店 勿来市御厩下能 電話二九七
 - 佐藤テレビ商会 勿来市御厩下能 電話二八三六
 - 名和ラジオ商会 内郷市内町 電話三三二
 - 斎藤無線電機商会 内郷市宮町金敷 電話三七六
 - 吉田時計店 内郷市内町金敷 電話三七三
 - 小富士電気商会 内郷市御厩下能 電話〇五五
 - いわきナショナル電器 内郷市御厩下能 電話〇七六
 - 【好間町】
 - 矢内電気商会 好間町好間 電話八〇九
 - 好間産業 好間町好間 電話四九三
 - 【遠野町】
 - 陳内ラジオ店 遠野町上遠野本町 電話五五
 - 【四倉町】
 - 四倉電化センター 四倉町四倉 電話三三七
 - 【小川町】
 - 園部電器商会 小川町小川 電話七四
 - 【田人村】
 - 油座商事 田人村田人 電話一七



◇主要工場概況◇

企業名	所在地	従業員数	年間出荷額	主要製造品名
日本水素工業(株)	(磐城市)	1,098	115	硫酸、尿素、化成肥料
小名浜工場	高山34			
興羽化学工業(株)	(勿来市)	2,227	183	過燐石灰、可溶性ソーダ
錦川工場	錦川宇落合16の1			
新日本化学工業(株)	(磐城市)	330	8	上質塩、マグネシア
小名浜工場	宇落合1の94			
品川白煉瓦(株)	(磐城市)	416	8	耐火レンガ、耐火モルタル
湯本工場	湯本字天王			
住友セメント(株)	(四倉町)	350	35	ポルトランドセメント
四倉工場	原田70			
常磐炭鉄(株)	(内郷市)	608	8	鉱山用機械
常磐製作所	白木町大字			
神化学工業(株)	(磐城市)	211	82	酸化チタン
小名浜工場	下川字田丸			
東邦亜鉛(株)	(磐城市)	168	282	電気銅、亜鉛
小名浜工場	宇落合			
小名浜製錬(株)	(磐城市)	360	504	電気銅、硫酸
小名浜製錬所	宇落合			
十条製紙(株)	(勿来市)	1,200	144	紙、パルプ
勿来工場	尾田町			
興羽油化(株)	(勿来市)	110	500	塩化ビニールモノマー
勿来工場	尾田町			
日本水素工業(株)	(磐城市)	200	7	ペニヤ合板
合板工場	尾田町			
日本水素(株)	(磐城市)	220	79	コークス
コークス工場	宇落合			
福島電子工場(株)	(内郷市)	210	2	電解器
高田工場	高田			
日本水素工業(株)	(磐城市)	200	未定	軽質骨材
骨材工場	尾田町			
岡本ゴム工業(株)	(平市)	450	5	ゴム長靴、スック靴
福島工場	大字赤井			
(株)村越精製製糖所	(勿来市)	109	6	ミシン用ネジ
勿来工場	酒井			
井上工業(株)	(四倉町)	200	3	ステンレス流し台
四倉工場	大字細谷			
井上工業(株)	(久之浜町)	100	4	ステンレス流し台
久之浜工場	久之浜			
(株)東北鉄骨	(磐城市)	100	4	鉄骨、鉄釘
磐城工場	磐城			
岩崎金属工業(株)	(平市)	300	4	ボールペン、シャーペン
磐城工場	大字鎌田			
トモエ化学工業(株)	(磐城市)	100	24	化成肥料
磐城工場	大字関船			
大手興産(株)	(磐城市)	100	3	電気亜鉛
磐城工場	磐城			

誕生した いわき市の現況

当地区の人口は昭和二十二年に、農産物関係五十七億五千七百一十二万七千三百八十八人だったが、昭和二十五年には三十四億六千八百八十一人、三十年には三十四億六千八百八十一人、三十五年には三十四億六千八百八十一人と減少した。しかし昭和四十一年には三十四億六千八百八十一人、四十二年には三十四億六千八百八十一人、四十二年には三十四億六千八百八十一人と減少した。

資本金五百万円以上の会社は約百七十を数え、このうち工業団地化が進み、工場跡が成功している磐城支所管内には、半数を越える九十社があり、次いで交通の要衝であり、商業の中心地である平が四十一社、勿来十社などがある。また当地区における生産額は、鉄工業関係が五百二十三億七千万

国税 二億二千万円

自動車数は三万八千台

就業人口は農林水産関係の第一次産業が四万七千人、製造業、鉱業などの第二次産業が四万七千人、サービス関係の第三次産業が四万八千人の合計十三万九千人。しかし第一次産業は工場跡地や住宅地などの造成によって、多くの農地が失われ、従って農林業の就業人口が年々減少し、第二次産業は規模の拡大などによって逆に増大し、第三次産業も第二次産業に追随して増加の傾向を強めている。

地区別では平地区が最も六億五千六百六十万円、次に勿来地区の五億九千七百一十万円、磐城地区四億三千五百五十万円、常磐地区二億五千五百五十万円の順で、最低は久米町の百六十二万円、ひとりで当分の村の勿来地区が最高の一億二千三百一十万円、平地区九千二百九十九万円、久米町八千三百三十一万円、四倉地区六千八百五十一万円、磐城地区六千四百三十八円など。また国税は約一億九千九百九十九万円、ひとり当たり三万五千六百六十六円、市町村税は約一億九千九百九十九万円、ひとり当たり三万九千九百九十九円。

このほか交通機関としてはバスが二百九十九台、その他の自動車数三万八千七百台を有し、県内一を占める。このうち常磐交通本社がある平地区はバス百五十五台、その他の自動車九千八百台、一番多く、次に磐城地区七千二百台、勿来地区六千三百台、磐城地区四千台、内郷地区三千五百台、旧市部が多いが、農村地帯の自動車の普及は近年急速に進んでいる。

祝 いわき市発足

夢の国<ハワイ>をそのままに……



- ☆ 2日 二葉百合子
- ☆ 9日 小宮 恵子
- ☆ 13日 大月みや子
- ☆ 16日 真山 一郎
- ☆ 23日 佐々木新一
- ☆ 30日 若原 一郎

松香樹 高島浩二 北耕一 三上丈二 鳳けい子
平川幸夫 加藤ツヤ子 牧悦子
椿洋子…キングレコード新進歌手交互出演

秋です！結婚シーズンです
あなたの新しい門出は

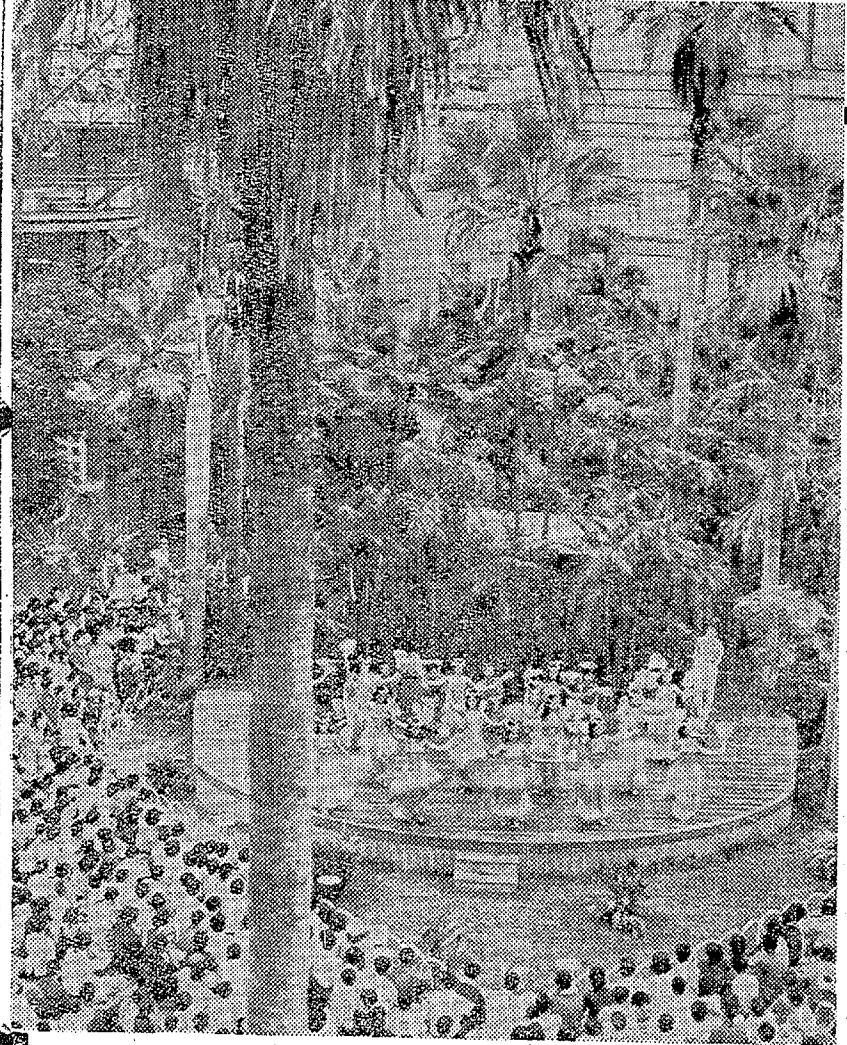
■ 奉 式 料
¥ 10,000

- 初穂料
- 記念写真と植樹
- 案内状の印刷 発送
- 肩付け壺 控壺壺料

観光ホテル

常磐ハワイアンセンター

電話のお問い合わせは常磐(024642) 3191(代)へどうぞ



合併までの経過をみる

大同合併 全国で二番目 新市名や庁舎で大もめ

新市建設地域の指定地区は、追加指定された秋田地区を含めて四万八千戸。このうち市町村合併に成功したのは大分・鶴岡地区、郡山地区に次いで、わが市が三番目。悲願だった市町村合併が成功したのは、もちろん新市建設地域の指定が大きな原動力となったことは否定できない。大分・鶴岡地区も市町村合併促進に拍車をかけたといえる。逆にいえば市町村合併を前提として新市建設に成功した地区である。いわき市も合併促進の努力が、新市建設に不眠の陳情を経て、ついには指定獲得し、ついに指定獲得した。新市建設に不眠の陳情を経て、ついには指定獲得した。新市建設に不眠の陳情を経て、ついには指定獲得した。

南北説で六月発足遅れ 県の特別委が大活躍

常磐地区の市町村合併問題は、三十五年ごろ五市合併の気運が高まり、各市から四人ずつの調整委員(正副議長と議員)を出し合っている。調整委員は、合併の推進に努め、ついに指定獲得した。新市建設に不眠の陳情を経て、ついには指定獲得した。

常磐地方協議会協議会 14市町村の正副議長

常磐地方協議会協議会 14市町村の正副議長

常磐地方協議会協議会 14市町村の正副議長

合併後の経過をみる

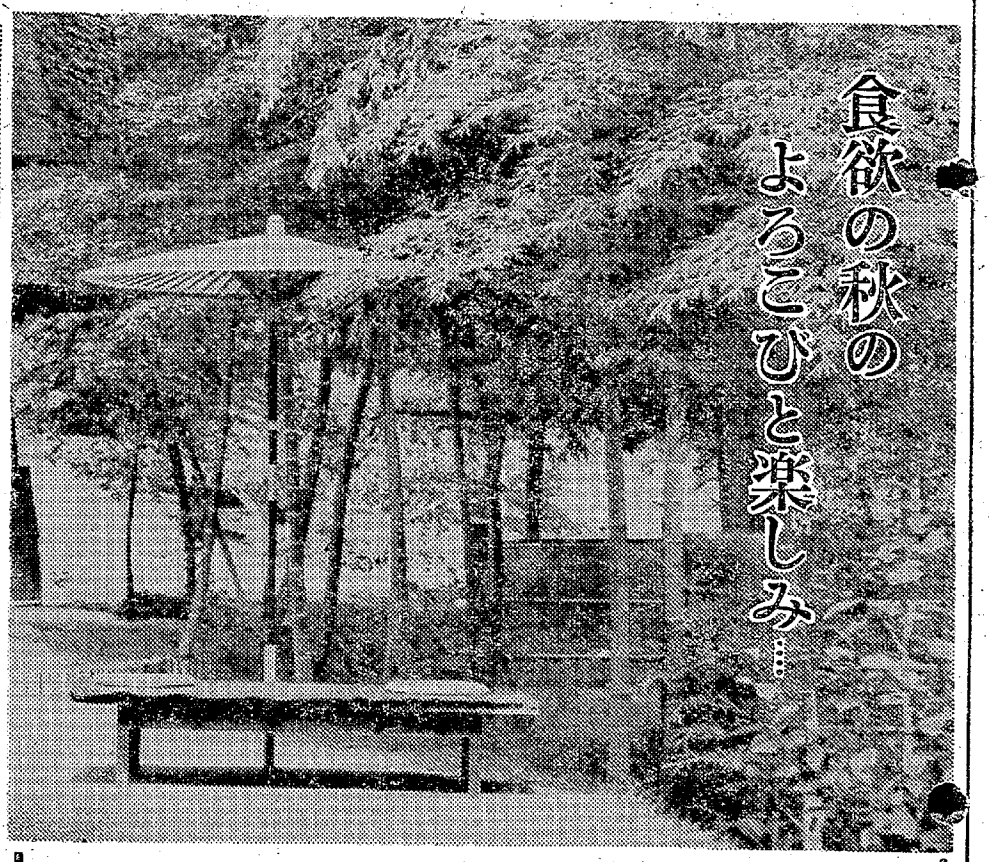
合併後の経過をみる

合併後の経過をみる

合併後の経過をみる

合併後の経過をみる

昭和41年10月1日 さあ！いわき市の誕生です！



食欲の秋の よろこびと楽しみ

白鳥温泉元湯喜楽屋庭園内 白鳥山バーベキュー 常磐市白鳥 TEL・(常磐)2227

銘菓 六段最中

世界的名曲<六段>の作曲家 八橋検校はいわき平の生まれ

常磐ハワイアンセンターのおかえりには... タスマンヘッドファイキ

六段本舗 平 凡 平駅前 電2509

